

市数研だより

令和4年7月20日発行 NO. 2 熊本市中学校数学教育研究会

7月の定例会が7月14日（木）に天明中学校で行われました。Zoomを使って実施し、来年度の九州数学教育研究大会に向けた授業づくりがありました。

1. あいさつ

市数研会長（花陵中学校 田口校長先生）

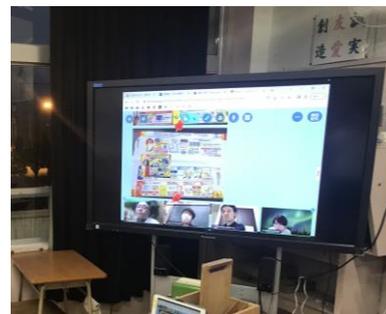
新型コロナウイルスの感染拡大が非常に心配されている状況ではありますが、7月の定例会に参加いただきありがとうございます。

先月、本校に来た数学の教育実習生が「連立方程式の利用」の研究授業を行いました。導入で数当てゲームがあり、生徒たちは興味を持って一生懸命に考える姿がありました。その姿を見て、導入の大切さを改めて感じました。また、課題解決の場面では、生徒たちはさまざまな壁にぶつかります。そこで本研究の研究主題である数学的な見方・考え方を働かせ、深い学びに向かうような授業展開の工夫が必要であると思います。そのような授業づくりを先生方、よろしくお願いいたします。



2. 九州数学教育研究大会の授業づくり

それぞれの部会に分かれて、授業づくりを行いました。



3. それぞれの部会からの報告

定例会の最後に、それぞれの部会の進捗状況の報告がありました。

1年A部会

授業者 松村 怜枝先生（湖東中） 責任者 津田 展良先生（出水中）

反比例の利用で、電子レンジのワット数と温める時間が反比例になっていることを見出していくという授業を考えています。理想化したデータから反比例の関係を見出し、その後実際の商品で考えると反比例の関係にはなっていないという授業展開です。STEAM 教育と言われる数学以外のことまで視野を広げて考える授業にチャレンジしているところです。

1年B部会

授業者 廣田 智明先生（附属中） 責任者 澤田 昌宏先生（出水中）

積の魔方陣の授業を計画しています。積の魔方陣とは縦、横、斜めのどの列もかけた数が同じになるというものです。前時に和の魔方陣を考えて、本時につなげるという展開を考えています。素因数分解した数がポイントですが、そこに気付かせた後の展開をどうするか考えているところです。

2年A部会

授業者 有働 遥香先生（白川中） 責任者 古閑 智明先生（西原中）

17段の数字の秘密で授業を考えています。研究主題に則って、子どもたちが夢中で考えるような授業ができればいいなと思っています。夏休みにも指導案づくりを計画しています。

2年B部会

授業者 隈元 大揮先生（北部中） 責任者 堀之内 聖二先生（植木北中）

連立方程式の授業を考えています。案として、「解が出ない問題など見たことがないような連立方程式」や「さっさ立て」、「CT スキャン」が候補として出てきています。CT スキャンは題材として面白いですが、中学数学のレベルで扱うにはどうすればよいかを考えています。今後は、この中の題材で指導案作りをしていきたいと考えています。

3年A部会

授業者 伊藤 竜太郎先生（芳野中） 責任者 牧田 朋子先生（花陵中）

二次方程式の利用の授業を考えています。教科書にも載っているディオファントスの解法を、生徒自身が気付いてく展開について議論しました。ディオファントスの解法をもとに違う解法を考えていくなど工夫できればいいなと思っています。

4. まとめ

市数研副会長（天明中学校 榎木校長先生）

どの部会も充実した話し合いができていたと思います。たとえ今、授業づくりが進んでいないように感じて、後から考えると必ず進んでいたと思えるようになります。チームでいろんな先生からももらったアドバイスが参考になり、最終的には形になっていきます。題材が決まるまでが一番苦しい時期ですが、いろんなことにアンテナを立てることが大切になります。



私自身が授業づくりで大切にしていたのは、考える必要性を子どもたちに感じさせられるかです。また、教師の立場から考えた授業づくりだけでなく、子どもたちの立場から考えた授業という視点も必要かなと思います。まだ時間がありますので、失敗してもいいのでまずはやってみてほしいと思います。本日は、大変お世話になりました。

5. お知らせ

次回の定例会は、**9月1日(木)19時～ 白川中学校**です。九州大会の授業づくりではなく、熊本市授業研の指導案検討が中心になります。実施方法については、また改めてご連絡いたします。

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

shiiba.masahiro@kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から**1名以上の参加**をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 城南中学校 椎葉 将大